

氏名	佐藤玲子	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	公衆衛生看護学 地域看護学				
学位	看護学 修士				
学歴	青山学院大学卒業、聖路加看護大学修了、筑波大学人間総合科学研究科生命システム医学単位取得後満期退学				
経歴	看護師、保健師、養護教諭、大学教員（聖路加看護大学、東京慈恵会医科大学、埼玉県立大学在職中）				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会、日本看護研究学会、日本7つ7足病医学会、日本歯科衛生学会、日本学校健康相談学会、SPU学会、体力栄養免疫学会				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	健康日本21健康づくりの会に参加する地域在住高齢者の咀嚼に関する意識と健康状況に関する検討	共著	なし	埼玉県歯科医師会、平成30年度埼玉歯科医学大会、47-48、令和元年6月	佐藤玲子、松浦由季、和泉かりん、會田美穂、吉田隆	2019（令和元年）6月
2	起立性調節障害のある子どもとのかかわり方について	単著	あり	健学社、心と体の健康、23(12)、68-71、令和元年	佐藤玲子	2019（令和元年）12月1日
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	「歯と口腔の健康教室」に参加した地域在住高齢者の咀嚼状態の検討 講演報告集9p	共同		SPU学会第10回学術集会、越谷市	○佐藤玲子、會田美穂、和泉かりん、松浦由季、吉田隆	令和元年10月
2	4か月までの乳児を持つ父親のストレス対処能力と関連する要因についての検討 講演集377p	共同		第78回日本公衆衛生学会総会	○関美雪、佐藤玲子、上原美子、石崎順子、柴田亜希、伊草綾香、服部真理子	令和元年10月
3	地域在住高齢者が自覚するむせ込みの増加と体力低下に関する検討 講演集19p	共同		令和元年度埼玉県歯科医学大会	○佐藤玲子、會田和音、植村友美、吉田隆	令和2年2月
4	養護教諭の要請期における健康相談の到達度－養護教諭の育成指標から－	共同		日本学校健康相談学会第16回学術集会	○上原美子、亀崎路子、佐藤玲子、石塚里沙	令和2年3月
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部省科学研究費			地域在住高齢者の足のセルフケアの促進と足指筋力の向上に関する効果の検証	研究代表者	平成31年4月～令和3年3月
2	文部省科学研究費			子ども虐待防止に向けて父親のコンピテンシーに着目した育児プログラムの開発	研究分担者	平成28年4月～平成31年3月

3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	口腔保健科学概論		1	1年次生に地域保健・ライフステージごとの公衆衛生活動を具体例を講義して、その内容を国家試験内容を通して確認した。
2	ヒューマンケア論		2	一年次生に地域口腔保健活動についてパネルディスカッションを通して専門職の仕事の理解を促した。
3	看護学概論	○	15	2年次生に、成人・高齢期の健康・家族の発達と衰退・加齢症状・生活習慣による疾患・介護など、ライフステージに応じた理解を促した。
4	小児保健看護学	○	15	対象学年2年生に、出生前・胎児期・乳幼児期・母性の発達、保健活動など、ライフステージに応じた健康の変化の理解を促した。
5	小児看護学Ⅰ	○	8	乳幼児の疾患を理解し成長発達を促すこと、学校保健で必要になる健康管理の重点項目を加えて講義を行った。
6	母性看護学Ⅰ	○	8	子どものケアや療養期の看護を行う家族や保護者、母親の視点を理解できるように講義を行った。
7	看護援助方法	○	8	基本的な看護技術バイタルサイン(呼吸・脈拍・血圧・体温)を理解し健康管理に必要な知識・技術を理解し実技の習得を行った。
8	臨床検査論	○	8	臨床場面の健康観察で用いる生体機能検査について講義演習を行い理解を促した。
9	教職実践演習		15	教職養護教諭履修学生が総合的に知識・技術を習得し、卒業・就職に向けた学習のサポートを総合的に行った。
10	養護実習事前事後オリエンテーション		15	養護実習の事前準備を演習で重点的に実施し実習が円滑に行えるようにした。また実習後の学習成果を共有化し質疑応答を通して学習を全員で深めた。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	該当なし			
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	養護実習		5月7日～6月4日	口腔保健科学専攻学生の实習課題や臨地実習施設で示される内容が展開できるように実習指導で対応を行った。
2	ヒューマンケア体験実習		9月19日～27日	グループメイン科目担当者であり、実習施設と教員の調整・緊急時対応を行う。実習課題や臨地実習施設で示される内容を確認し、発表会の運営で学習内容が深められるよう質疑応答を行った。実習指導者会議で施設担当者調整を行った。
3	口腔保健科学臨地実習3		12月12日	高齢者施設で実習課題・臨地実習施設に応じた口腔実習指導を行った。
4	看護臨床実習	○	9月2日～18日	実習課題・対象者・臨地実習施設に応じた内容で医療的ケアとコミュニケーション・健康管理の指導を行った。
(4) 論文指導				
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数
1	卒業研究		2019年4月～2020年1月	3人
(5) その他				
	名称		期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	養護実習履修者審査		2020年2月	教職課程選択者2年次生、教員志望者に対して面接試験を行った。
2	教員採用試験対策講座		2019年4月～2020年2月	一次・二次試験対策、面接指導、論文指導等受験先に応じて実施した。
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	健康教室	調布市民健康づくり始める会	口腔の衰えを予防しよう、健康に過ごすためのお口のケア	令和元年11月15日
2	口腔保健健康教育公開講座	清透祭	8020達成のために親子でお口のチェックをしてみませんか	令和元年10月
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称	任期
1	調布市健康づくり始める会		運営委員	なし
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称		内容	年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			

5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	保健委員会	平成31年4月～令和元年3月
2	学生支援	口腔保健科学専攻4年生担任	平成31年4月～令和元年3月
3	学科等における委員会等	教職関連科目担当者会議	平成31年4月～令和元年3月
4	学科等における委員会等	ヒューマンケア実習室運営担当者会議	平成31年4月～令和元年3月
5	大学広報活動	オープンキャンパス実施、大学案内・広報誌検討	平成31年4月～令和元年3月
6	学生支援	アドバイザーグループ活動	平成31年4月～令和元年3月
7	学生支援	教職ホームカミングデイ	令和元年12月
8	該当なし	SPU学会第10回学術集会当日運営	令和元年10月
9	学科等における委員会等	埼玉県大学自衛消防隊救出救護班	平成31年4月～令和元年3月
10	該当なし	子ども・教職研究 教職担当者会編集委員	平成31年4月～令和元年3月
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会第10回学術集会優秀賞	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会	令和2年3月
2	令和元年度埼玉県歯科医学大会感謝状	埼玉県歯科医師会	令和2年2月
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		